

研究室名

加藤彰研究室 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

学会名	一般社団法人日本機械学会関東支部栃木ブロック研究交流会
演題名	ディーゼルエンジンから排出されるすす粒子数予測に関する研究
発表者	○岩井 宏樹※、加藤 彰
内容	本研究ではディーゼル燃焼により生成されるすす粒子の生成メカニズムの把握を目的に、計算予測精度の向上を目指す。実機試験はSMPS(Scanning Mobility Particle Sizer)を用いてPNを計測すると共に3次元CFDコードであるCONVERGEを用いてPNの予測計算を行った。
関連画像	